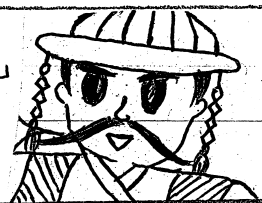


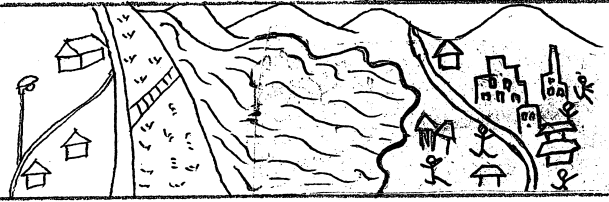
ほま たか
誉れ高い →

「めいん ほま たか
名君の誉れが高い」



めいよ
名誉。

はん らん
氾濫 →



かせん せい
河川などの水がふえて、
あふれ出るこ
と

たく てん
濁点 →

濁点
「が」「き」などの「」

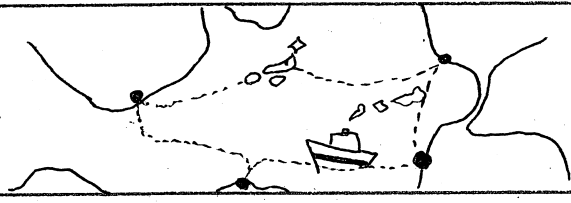
せいおん かな みぎかた っ
清音の仮名の右肩に付けて、
それが濁音に発音されることを
示す「゛」符。

にご みず
濁り水 →



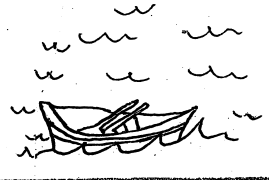
す みず
澄んでいない水。

しゅう ん
舟運 →



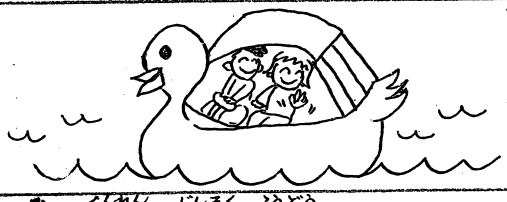
舟による交通や輸送
ふね こうつう ちゆう

こ ふね
小舟 →



ちひ ふね
小さい舟

ふね あそ
舟遊び →



ふね すいじゆう
舟にのって、水上で
たの 楽しむこと

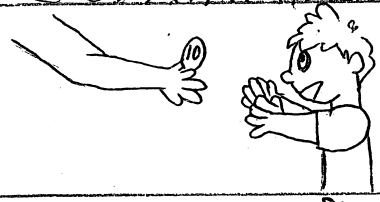
じん そく
迅速 →



「速歩の訓練は、迅速な行動をとる。」

はや
きわめて速いこと。

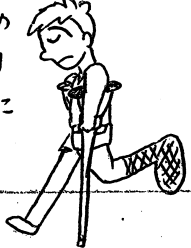
だ ちん
駄賃 →



つかはし など、かんたん じごと
使い走りなど、簡単な仕事
を頼んだときに与える金品
たの おに きんぴん

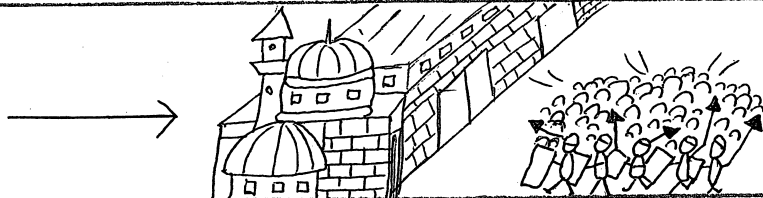
む だ
無駄 →

ぜんち しゅうかん たのめ
全治2週間のケガの為
いままでの努力が無駄に
お 終わってしまった。



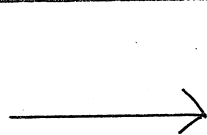
やく た
役に立たないこと。

賊軍



支配者、特に朝廷に
敵対する軍勢。

海賊



海上を横行し、船舶や
沿岸の地をおそって財貨を
うばいとる盗賊

殴り合う



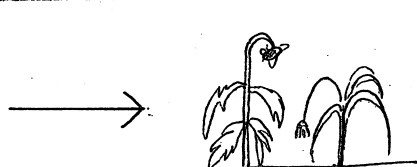
お互いに相手をなぐること

萎縮



生気をなくしてちぢまると

草が萎える



植物がしおれる

傍観



「けんかを傍観する」

手をださず、そばで
みていること

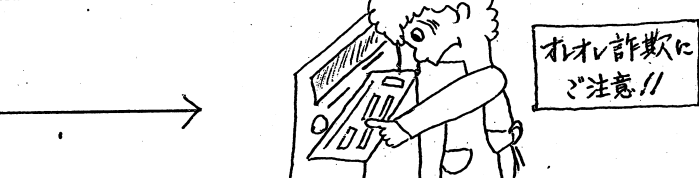
傍注



傍注

本文のわきに書き添
えた注釈

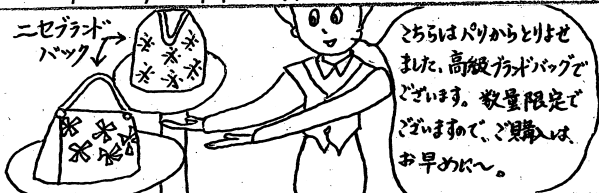
詐欺



れオレ詐欺に
ご注意!!

人をだまして、金品を
奪うなどの損害を
与えること。

人を欺く



ニセゴロ
バック

こちらはバリエーションが
また、高級ゴロバッグで
ございます。数量限定で
ございますので、ご購入は
お早めね。

人をだます。

卑近



「卑近な話とて話す」

〇〇〇について
1xxx
2000

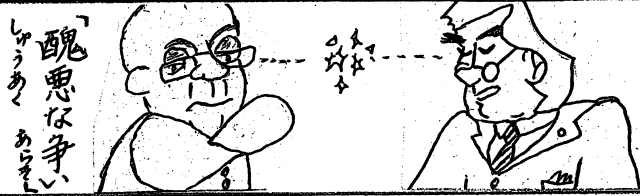
みちか
身近でわかりやすいと

卑下 →



あいつ 相手をやまって自分の
げんどう 言動を控えめにする

醜悪 →



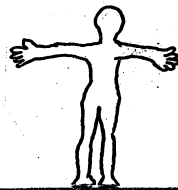
みにくく、よくないよ

醜い行い →



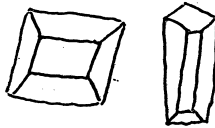
み 見ていやな感じが
かん する、見苦しい態度
かぐる たいど

肢体 →



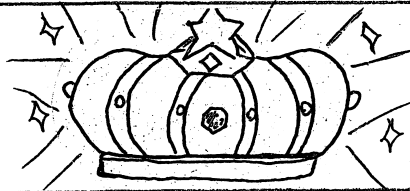
てあし
手足

輝石 →



カルシウム・鉄・マグネシウムなどを含む
ケイ酸塩鉱物の一群
みん じゆぶつ いちじ

輝かしい光 →



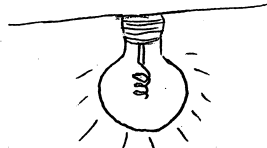
かがや 輝いて、ひかっている様子
よう

裸身 →



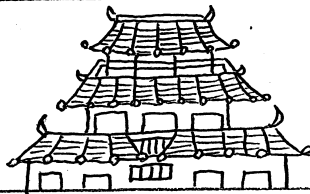
はだかのからだ。
裸体。
ら たい

裸電球 →



かさ 笠などのおおいのたい電球
でんきゅう

楼閣 →



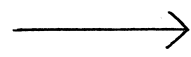
こうろう 高層のりっぱな建物
たてもの

高楼 →

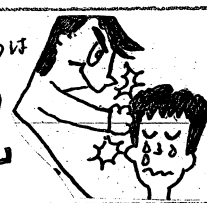


たか 高い 構えた建物
たてもの

よう りつ
擁護

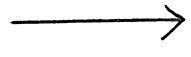


「弱者いじめは許せない!!」
「人権を擁護する」
じんけん ようご



「弱者いじめは許せない!!」
「人権を擁護する」
じんけん ようご
さかい う
危害を受けまいように
かばうて守ること。

よう りつ
擁立



「弱者いじめは許せない!!」
「人権を擁護する」
じんけん ようご
さかい う
ある人を持ち、
もりたてて高い地位に
つかせること。